

これまでに当院で理学療法を受けた患者さんへ

【過去の診療情報の調査研究への使用のお願い】

聖隷浜松病院では以下の研究を行っております。研究の概要を記載しておりますので、本研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、大変お手数ですが下記の問い合わせ先までご連絡ください。

○ 研究課題名：

入院 CVD 患者の身体機能・筋力・身体組成および臨床的特徴

○ 研究代表者：

聖隷浜松病院 リハビリテーション部 岡野 圭祐

○ 研究の意義と目的

心血管疾患患者では、年齢や疾患の重症度だけでなく、筋力、身体機能、身体組成、栄養状態など、さまざまな要因がリハビリテーションの経過や退院時の状態に関係すると考えられています。当院では、入院中の心血管疾患患者さんに対して、通常診療および心臓リハビリテーションの一環として、身体機能、筋力、体組成、日常生活動作、心機能、血液検査などを評価しています。これらの診療情報をまとめて調査することにより、心血管疾患患者さんの特徴や、身体機能・筋力・身体組成と臨床的な指標との関係を明らかにすることは、今後の評価やリハビリテーション方法を検討するうえで有用であると考えます。

本研究の目的は、当院に入院した心血管疾患患者さんの身体機能、筋力、身体組成、日常生活動作、栄養状態、心機能、血液検査値などの特徴を調査し、これらの指標同士や臨床経過との関係を明らかにすることです。

○ 研究対象者

2023 年 6 月から 2026 年 8 月までに当院循環器内科または心臓血管外科に入院し、理学療法を受けた心血管疾患患者さんです。

循環器内科：心不全、急性冠症候群、虚血性心疾患、不整脈、心臓弁膜症、心筋症、心筋炎、その他の心血管疾患

心臓血管外科：心臓・大血管手術後、カテーテル治療後、その他の心血管疾患

○ 研究に用いる試料・情報の種類

聖隷浜松病院/臨床研究審査委員会

(研究承認番号： 5273) 2026 年 9 月 16 日承認

利用させていただく情報は下記です。

年齢、性別、身長、体重、BMI、体組成（骨格筋量、SMI、体脂肪量、phase angle 等）、疾患名、併存疾患、Barthel Index、NYHA 心機能分類、J-CHS 基準、FIM、入院関連能力低下（HAD）の有無、リハビリ介入期間、入院期間、転帰先、SPPB スコア、握力、膝伸展筋力、歩行速度、下腿周径、6 分間歩行距離、基本チェックリスト、MMSE、IMS、MRC スコア、心エコー（LVEF 等）、レントゲン、心電図、呼吸機能検査、血液データ（BNP/NT-proBNP、アルブミン、CRP、ヘモグロビン、腎機能等）、手術関連事項（術式、手術時間、出血量、術後合併症等）、内服薬、活動量、GLIM 基準、介護者、介護区分、その他通常診療または既承認研究で取得された情報

○ 個人情報の取り扱い

研究の結果を公表する際は、研究対象者を特定できないようにします。具体的なデータの加工に関しては、研究対象者に研究用 ID を割り振り、氏名と研究用 ID との対応表を作成し、解析に使用するデータから氏名や患者 ID などの直接個人を特定できる情報を削除します。対応表はパスワードを設定し、当院のアクセス制限されたパソコンやネットワーク内で厳重に保管します。

○ 研究対象者の保護

本研究に関するすべての研究は、ヘルシンキ宣言及び「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に従い、聖隷浜松病院の倫理審査委員会の承認を得たうえで実施します。

○ 費用・謝礼

過去の診療情報等を使用する観察研究のため、本研究への参加によって新たな費用が生じることはありません。また、情報を使用させていただいた患者さんへの謝礼等もございません。

本研究では、診療の過程で得られた既存の情報等を用いて調査を行います。研究の実施にあたっては、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」および倫理審査委員会の承認内容に従い、対象となる患者さんへ向けてホームページ等で研究情報を公開し、ご自身の情報の利用を希望されない場合に申し出ることができる機会を設けます。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。情報の利用を希望されない場合でも、今後の診療や治療に不利益が生じることはございません。

【問い合わせ先】

聖隷浜松病院

住所：〒 430-0906 静岡県浜松市中央区住吉 2 丁目 12-12

電話番号：053-474-2222（代表） リハビリテーション部

研究責任者：岡野 圭祐

聖隷浜松病院/臨床研究審査委員会

（研究承認番号： 5273 ） 2026 年 9 月 16 日承認